

中国語基礎 Basic Chinese

薬：K2-10121MY、生命：K2-10121MS

素養科目 1年／後期 1単位 選択必修科目

科目責任者 大立 智砂子(非常勤講師)、梅川 純代(非常勤講師)

授業担当者 A・C組：大立 智砂子(非常勤講師)、B・S組：梅川 純代(非常勤講師)

■教育目的（各クラス共通）

中国語の入門レベルを終えた人のための、基礎レベルの授業です。このレベルでは、正確な発音の定着と一通りの基本文法の完成を目指し、簡単な日常会話ができる程度の能力を養います。特に日本と異なる「簡体字」、独特のローマ字表記である「ピンイン」、独特の音の高低がある「声調」は、何度も繰り返し訓練し、この段階でしっかりマスターする必要があります。

【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

■学習到達目標（各クラス共通）

1. 簡体字とピンインの理解を確実にし、正確な発音を定着させる。(知識、技能)
2. 「態」「補語」など各種の表現を学び、一通りの基礎文法を学び終える。(知識、技能)
3. 基礎レベルの中国語を話し、聞き、読み、書けるようにする。(知識、技能)

■授業内容

A・C組 大立 智砂子(非常勤講師)

1. 基本の復習 発音、基本文法の復習、中国文化の話など
2. 教科書 10 課 反復疑問文、「幾」と「多少」、選択疑問文
3. 復習
4. 教科書 11 課 曜日、年月日など
5. 復習
6. 教科書 12 課 「了(状況の変化)」、年齢、比較など
7. 復習
8. 教科書 13 課 時刻、「在(所在)」、前置詞
9. 復習
10. 教科書 14 課 「過(経験)」、助動詞「想」「打算」「要」、連動文
11. 教科書 14 課 「了(完了)」、時間量、聞き取り練習
12. 復習、小テスト
13. 教科書 15 課 助動詞「会」「能」、様態補語
14. 教科書 16 課 「在(進行)」、結果補語、方向補語、「着(持続)」
15. 復習

準備学習（予習・復習）：予習：教科書本文と例文の和訳をし、練習問題を解いておく。(30分)

復習：単語、簡体字中国語、ピンイン、文法などを覚える。(30分)

授業形態：課題解決型学習、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：フィードバック：

練習問題を解いて理解度を確認し、解説等によりフィードバックを行う。

成績評価：

小テストなど 20%、期末試験 80%

教科書：『(新訂)学ビテ時二之ヲ習フー中国語入門』相原 茂、郭 雲輝、保阪 律子 共著(好文出版)

B・S組 梅川 純代(非常勤講師)

教科書の後半を学習します。

No 1～3 助動詞、完了態など

No 4～6 結果補語、比較表現、可能補語など

No 7～9 程度補語、経験態、数量補語など

No 10～12 使役表現、存現文、進行態など

No 13～15 持続態、方向補語、受け身表現、処置文など

準備学習（予習・復習）：予習：教科書付属のCDを聴く。／復習：勉強した章の本文・会話文の分解を確認する。CDを聞いて暗唱の練習をする。

授業形態：講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：期末試験(60%)、小テスト(40%)で総合評価する。

教科書：前期と同じ、『中日辞典』(小学館)[任意]